



2023年5月11日

各 位

会社名 株式会社 バナーズ  
代表者 代表取締役 小林 由佳  
(コード番号 3011 東証スタンダード)  
問合せ先 執行役員 大内 修  
電 話 (048)523-2018

通期業績予想（連結・個別）と実績値との差異及び剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、2022年5月12日に公表しました2023年3月期（2022年4月1日～2023年3月31日）の通期業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、お知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において、以下のとおり、2023年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議しましたので、お知らせいたします。

## 記

### 1. 通期業績予想（連結・個別）と実績値との差異

#### (1) 2023年3月期通期連結業績予想と実績値との差異（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	3,988	167	141	116	7.26
実績値（B）	4,335	212	192	155	9.78
増減額（B－A）	346	44	51	39	－
増減率（％）	8.7	26.7	36.3	33.6	－
（ご参考）前期実績 （2022年3月期）	3,924	174	146	141	8.78

#### (2) 2023年3月期通期個別業績予想と実績値との差異（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	464	124	104	6.52
実績値（B）	464	132	115	7.28
増減額（B－A）	0	8	11	－
増減率（％）	0.0	6.5	10.6	－
（ご参考）前期実績 （2022年3月期）	449	130	113	7.05

(3) 差異の理由

(連結業績)

自動車販売事業において第4四半期連結会計期間(2023年1月1日～2023年3月31日)の新車販売が特に好調であったことから、売上高は前回発表予想を上回りました。これに伴い、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益も前回発表予想を上回りました。

2. 剰余金の配当

(1) 内容

	決定額	直近の配当予想 (2022年5月12日公表)	前期実績 (2022年3月期)
基準日	2023年3月31日	同左	2022年3月31日
1株当たり配当金	4円00銭	3円00銭	3円00銭
配当金総額	63百万円	—	47百万円
効力発生日	2023年6月30日	—	2022年6月30日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 理由

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の最重要課題の一つと位置付けており、そのためには中長期的な視野に基づいた企業価値の増大が欠かせないものと考えております。配当の決定に当たり、安定した配当を継続的に行うことができるよう、将来の事業拡大に必要な内部留保を考慮した上で、業績動向や財務状況等を総合的に勘案し判断しております。

2023年3月期の配当につきましては、当期の業績を勘案し、今後も継続的な成長が見込まれることから、上記方針のもと、2022年5月12日に公表いたしました期末配当予想より1円増配し、1株当たり普通配当4円といたします。

以 上